市長タウンミーティング
～あなたの“ちょっと気になる”を市長に聞いてみよう～

日時：令和８年９月２６日（土）１０時３０分～
場所：内間木公民館　会議室
参加者：２２人

意見交換のまとめ（概要）

参加者からの意見	市長等からの回答
【参加者】 ・長雨というか、今年度いろいろなところで洪水とか渇水とかあるが、秋ヶ瀬橋に向かう通りの坂から下ってくると、道路にここで浸水１５０センチとか書かれている。１５０センチの標示は坂の中段になる。１５０センチの冠水ということはあるのか。今までの履歴、被害状況を教えてほしい。	【副市長】 ・おそらく、秋ヶ瀬に向かう道路というのは県道朝霞蕨線で埼玉県が管理している道路のことだと思います。 内間木の浸水については、過去に新河岸川の堤防が決壊、出水したことがあって、自衛隊がボートで出動して住民の方を救出するということがありました。その時は、かなり水位が上がりました。それは激甚災害に指定されて、その後、朝霞水門という、新河岸川と黒目川の水を早いうちから荒川に流すという水門がその災害をきっかけにできました。 それから、皆さんにお伝えしたいことが、今起こっている水害というのが、ほとんどが内水被害でして、一時的に１００ミリの雨が降って、排水施設の能力を超えた雨が降って、川に流れる前に中で溜まってしまうという、それがまず内水の洪水です。 一方で、浸水想定区域という、よく地図に赤く塗られている、内間木地域などはそうですが、それは、河川の外水氾濫といいまして、荒川を超えて水が来てしまうと、例えば１ｍここまで水が来ますとか、そういうことになっていて、内水でおそらく１ｍ５０ｃｍ溜まることはありません。 １００年に一度と言われていますが、河川を超えた水が起こると、１ｍ５０ｃｍの水が来る可能性があるというようなことだと

	思っていただければと思います。
【参加者】 ・２５４バイパスの件だが、今度、延長で繋がると、工事について、会議の段階から出席して要望を伝えている。 現状出来上がっている２５４バイパスだが、県だ、国だと逃げられがちだが、実際に住んでいる住民には、安全上最も重要な事項である。 現在、印旛沼の堤防決壊とか内水氾濫とかあるが、あんな事故の出ないように安全第一で進めてもらいたい。 今、内水氾濫ということで片付けられてしまっているが、２５４バイパスができたときに何回も言っている。朝霞大橋からずっと、道路の斜面をつたって、水が溜まってしまう。 今、田んぼがないから、田んぼダムというのがなくなったから、道路が全部川になってしまう。 だから、そのことを何回も言っているが、検討します検討しますで、終わってしまっている。	【副市長】 ・今、未開通になっているバイパスは、埼玉県が、降った雨を貯留して、河川に流すというような、いわゆる貯留槽をバイパスを建設すると同時にやっていただけるという形で協議を進めています。 もともと開通してる場所については、そういった抜本的な対策というのを整備のときにやっていませんので、おっしゃられた通り、大量の雨が降ると、その水がバイパスを越えて付近の宅地や道路に流れ出ています。 おっしゃる通り、土地を利用する方が、道路より高く土地を盛ってしまいますので、昔は地下に自然浸透するような畑もあったのですが、開発が進むことによって一番低い道路とか、お家の方に水が流れていってしまうっていう現実はあります。 今、朝霞市で内間木地区の内水被害の軽減対策というのを検討を行っており、その会議等には埼玉県も入っていただいて、計画を策定しているところです。 抜本的な対策は、なかなか難しいですが、少しでも軽減する対策というのを今、市で作っていきますので、もう少しお待ちいただければと思います。 【市長】 ・切実なお声をいただいたと思っています。安全第一というのは本当にまさしくその通りでありまして、私からも県にしっかりと要望をさせていただいております。 県もしっかりとその辺はやっていくと内水の被害の軽減に向けてやっていくというようなお声をいただいております。 副市長も申し上げましたが、綿密に連携をとりながら、そういったことのないようにこれからも会議を重ねて取り組んでいきた

	いと思っておりますのでどうぞよろしくお願いします。
【参加者】 ・２点、話がある。 １点目、北朝霞西口ロータリーの広場化の話であったらいいなというところで、市のホームページやＬＩＮＥなどで北朝霞・朝霞台デザインラボというのが行われていたと思うし、数年前にも職員と若者向けの市民のワークショップであったりとか、居場所作りとかそういったワークショップが多々あったかなと思う。 広場ができてからやその後に市民が参加する型のワークショップなどがあったらいいなと思う。何かそういった企画などが今後あるかどうか、もしあればちょっと知りたい。 それから、北朝霞の駅前、すごくムクドリが多くいて、結構糞が落ちていたり、鳴き声も多くて、広場化するにあたってすごい気になる。 ２点目、朝霞市のＬＩＮＥを登録していていろいろ見ているが、今、外国人の方も増えているという話もあって、もう少しやさしい日本語の視点が入ると、皆さん子供から大人まで外国人もそうでない方もいろいろな方が見られて、良い発信になるような気がして、そのような取り組みがあるかも気になっている。	【市長】 ・アイデアをいただきありがとうございます。そして、市のＬＩＮＥなどを見ていただいて、大変嬉しく思います。 広場化に関してですが、よく、朝霞駅側の方がイベントを行っていることが多く、北朝霞・朝霞台の方にはなかなかそういうものがないんだというお声もいただいておりましたので、広場化することで、皆様が集っていただけるようなさまざまなイベントを行っていきたいと思っています。 市民参加型のワークショップなども完成した暁にはいろいろなことを考えていきたいと思っています。また、どういったことをやりたいなどといったご意見などもいただけたら嬉しく思います。 ムクドリのことですが、今回、広場化するにあたり、たくさん木を植えないようにして、ムクドリの対策等を考えながら進めていきたいと考えています。 それから、ＬＩＮＥの外国人の方に対して、やさしい日本語をもう少しいろいろ使っていったらいいのではないかということに関しても、ＬＩＮＥだけでなく、朝霞市も外国人の方が３．７％おられるというところで、外国人の皆さんにも朝霞の、日本の文化を理解していただいてるとかいうこともコミュニケーションをしっかりと取っていただいてということもありますので、やさしい日本語に関してはこれからも推進していきたいと思っております。
【参加者】 ・私も二つある。 一つは、私の友人が難病という病気になり、申請しに行ったときから５ヶ月後に亡くなったのだが、本人が保健所に来なければい	【市長】 ・お声いただきありがとうございます。難病は、病院に行くのにもこの辺の病院ではなく、都内まで行かれていたり、治療の薬も本当に高いとか、いろいろな課題がありま

けないということで、酸素ボンベをつけて、車を雇って行った。そういう場合は、マイナンバーカードを持っているし、ケアマネージャーもいるので、そういう方ではいけないのか。本人本人って言うが、難病なのだからいけないときだってあると思う。 それからもう一つ。 東京都の浄水場の前の道を、志木の方に向かって左側にあるマンションに住んでいるが、もう５０年近くなる古いマンションだが、入居したときから歩道となるように、ずっと道路から奥まったところにマンションが建っているが、歩道がなかなかできない。宮戸交番と宮戸郵便局などが動いたのに歩道にならない。事あるごとに議員の方に言うと、あそこは県道だから県道だからと言う。県道だからっていう言い訳は通用しないのではないか。	す。 難病に関しては、県の保健所で申請をするのですが、私も以前、県議会議員でしたので、申請方法のあり方ですとか、少しでも改善できるようにということで声が届けてまいりました。難病の方がわざわざ出向かなくてはならないということは私達が想像するよりも大変なことだと思います。改めて県にしっかりと伝えていきたいと思います。ＤＸが進んできたり、様々社会の状況が変わる中でできることはないのかということも含めて県に伝えていきたいと思います。 県は、来ていただいていろいろ話を聞くといった現状確認をしたいというようなことも確かその当時は申していたと思いますが、改めて私から今、お話いただいたことを踏まえてしっかりと要望も伝えていきますので、よろしくお願いします。 ご冥福をお祈り申し上げます。 【副市長】 ・歩道の関係というのは、東京都の浄水場から志木方面に向かって、昔、宮戸交番があった交差点のところでよろしいですか。 あそこは、前富岡市長のときから市の課題の一つとして捉えておりまして、毎年市長名で埼玉県に要望書を出しているトップの方の要望事項になっています。 実は、やっぱりどうしても１人の地権者の方の合意を得られなくて、まだ完成型には持っていけていないという状況です。 やはり、渋滞とか、歩行者の安全性とかは県も十分認識していまして、精一杯努力はしているところですが、どうしても個人の土地ですので、今一生懸命用地交渉を引き続きやっていますので、何とか市も協力して頑張ってまいりますので、今少しお待ちいただければと思います。

【参加者】 ・地域公共交通についての意見。 先日、地域公共交通協議会の傍聴を初めてした。昨年、公共交通計画の策定ということで皆さんご尽力いただいたと思う。率直な感想をいうと、先ほどワンチームって話があったが、事業者さんと他の委員さんも含めてワンチームになってるかっていうと、ちょっとそれは疑問かなっていう会議内容だった。 専門部会の内容を見ていないから分からないが、特に、今、バス事業は窮地に置かれている。どうしていくかというところで、市からも意見とか、事業者さんにしているようだが、どうしても人手不足という。前向きな意見ではなく、後ろ向きな、できませんという回答が多かった。 やはり、協議会の趣旨、審議会ではなくて協議会なので、皆さん委員の方も含めてどうしていったらいいかという場だと思うので、民間の事業者さんをどう動かしていくかというの難しいとは思うが、どうやったらそれが達成できるか、市としてこういう政策をしてくださいとか、そういうことがちょっと引き出せるような場になってくれたらありがたい。 それから、今、バスの運行許認可上はなかなかちょっと難しいところがあるが、あずま地区で倉庫を作っているので、多分あそこでまた通勤とかで需要で、そのバスなどが必要になってくると思う。 特定旅客で、専属のバスを運行するとなると、市民の方が乗れない。だから、事業者さんも先回りしてどういうふうに考えてますかっていうことは考えてもらえれば。 例えば一般の乗り合いのバスをそこに向けて路線を系統を作るとかっていうことをしていくと市民の方もいいのかなと思うの	【副市長】 ・地域公共交通協議会はやはりまず設置されているということがすごい重要なことで、前向きな議論が少し足りないのではないかというお話もあろうかと思いますが、そこに市であったり、交通事業者がタクシー事業者、バス事業者、鉄道事業者が集まって話す場があるというのは、大事にしていかなくてはいけないのかなと思っています。 それで、やはりバス事業者がやっぱり大変厳しいというお話をいただいていて、現に朝霞の路線バスも大幅な減便、大幅な減便といいましても実はもう１日１便になってしまうとか、もう実質上の撤退ですね。これがもう朝霞でも現実になってきています。遠い過疎地域のお話ではなくて、乗る人はいるのだけども運転手が確保できない。 運転手を使うのであれば、もっと稼げる場所に運転手を充てていきたいというのが、バス事業者の考えでして、今そういった動きが朝霞にも現実化しています。 市としても、例えば、今まで１０便あったところが１便になってしまえば、使っていた方の足というのは当然大事なものになっていますので、こういった協議会等も踏まえて、持続可能な公共交通を維持するような形でしっかりと考えていきたいと思います。ただし、撤退して、その代わりに市が運行するということは、やはりすごいお金がかかることですので、簡単に申し上げますが、民間バスの活用や、例えば会社のバスの活用など、地域の交通、公共交通が撤退したところに対してはそういったことの活用も十分検討できると思いますので、考えていきたいと思います。 それから、あずま地区の区画整理のお話ですが、実は積水さんが以前から、あとトヨタ

で、特定の事業者さんの回答には寄らずに横断的に事業者さん間で横断的に重複している路線をどうしようとか、そういうことが話し合えるような場になってほしい。	さんとか、いろいろな民間事業者も考えがあるようで、市にもご相談があります。そういったことも民間事業者の連携しながら、地域の皆さんの足が、これまで以上に便利なものとなるように、少しお時間がかかるかもしれませんが、しっかりと検討してまいりたいと思います。
【参加者】 ・ふるさと納税が朝霞は流出しているということで、危機感を持っているとのことで、私も考えてみた。 ふるさと納税を朝霞にしてもらうと、例えば、朝霞に分譲住宅地を買ったそのローンの金利を地域の金融機関、信金などで借りてもらうとその金利のローンの利率をある程度差し引くというようなプランはどうかなと考えてみた。これはあまりにも利益誘導になってしまうので、駄目だというふうにＡＩが判定した。 もう１回やり直して、分譲住宅買ったときに、朝霞は産業と自衛隊と大学がある地域で、そこのコラボレーションしてみた。 例えば、東洋大学と組み合わせて東洋大学の朝霞校舎はライフサイエンスが盛んだと聞いているので、その分譲住宅地に、例えばＱＯＬ、クオリティオブライフを測定するセンサーをつけて、そのセンサーから得られた知見を東洋大学に役立てるその代わりに、結果から生み出せる何か利益というものを、その分譲住宅の方に支給するとか。あるいは、自衛隊は今防災のプロフェッショナル集団なので、災害派遣されたときの防災の知見を生かした住宅のプラン、冠水被害が起きたときにも、対応するような仕組みを与えるとか、あるいはホンダがあるので、ホンダで今ＥＶとかやっているから、その分譲住宅地にＥＶの電源コンセントを優先して配置するとか、太陽光発電を組み合	【市長】 ・たくさんのアイディアをいただきありがとうございます。朝霞市は流出額が８億円以上で、本当に大きな額が流出をしているところです。歳入確保に向けていろいろなアイディアを駆使して、歳入を上げていかなくてはならないという中で貴重なお声をいただき、大変ありがたく思っています。 いただきましたアイディア、まさに朝霞市は産官学、そしてまた金労をそれぞれ取り揃えている地域です。 いただいたアイディアを申請するにあたって、様々な規定がありますのでなかなかそれを通していくのは難しくはあります。 ホンダさんへの働きかけはしているのですが、なかなか難しい部分もありますが、とは言え、しっかりとまたいただいたお声も届けながら、アイディアを出していけたらいいなと思っています。 それから、自衛隊は、自衛隊の中でしか買えない、自衛隊公認のふるさと納税返礼品というのもスタートしています。市民の皆様は返礼品を受け取ることができませんが、お友達に朝霞のふるさと納税、ぜひ協力してほしいというようなことを言っていただけたら、心から嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。 また何かありましたらいつでもお願いします。

わせるとかある。	
【参加者】 ・私は浜崎に住んでいて、勤め先が上内間木で製造業をしていて、いろいろ取材を受けたことがある。 半年ぐらい前、小江戸川越さんのメディア関係の方が来て、朝霞市の魅力って何ですかと言われたときに、ふと出たのが、２０１１年の大震災の時に、大規模な計画停電があったが、その際、朝霞市は計画停電の対象にならなかった。 ということはインフラ関係が強いから、例えば自衛隊があったり、東京都の浄水場があったりしたおかげで、もしかしたらそういう対象にならなかったのかなっていう、あくまでも憶測だが。我々、製造業の立場から言うと、電気が安定的に供給されたことはものすごく魅力的だという話をした。 今後、朝霞市が良くなるための方向性としては、やはり災害に強いまち作りをお願いしたい。 二つ質問があり、内間木地域は水が溜まりやすい地域ではあると思う。排水溝の掃除をたまにはするが、個人で掃除ができないレベルのものもある。業者に頼まなければいけないときに補助金等があれば、もっと掃除ができて、水の流れを良くしていけて、水の被害がもっと減ると思う。 もう一点、２５４号バイパスが武蔵野線と交差するところをアンダーパスで通すという話を聞いたが、水害対策としてどんな対策を考えているのか聞きたい。	【副市長】 ・２０１１年の東日本大震災の際に、市役所は確かに計画停電にはならなかったですが、私も市役所の屋上に上がって市内を見ていましたけども、やはり停電になっていました。全域ではないですよもちろん。言われた通り、例えば重要なインフラがある地域は消えないとか、そういった配慮は東京電力がされていたように記憶しています。 市役所は基本的には電気がついていて、また、市役所は非常発電もありますので、電源を喪失したとしても、一定の時間は、執務ができるような蓄えがあるというふうな、実質的にはそんな形だと思います。 それから、水害対策というのは、本当に市や県だけでできることではありません。一番ありがたいのは、宅地内に降った雨を宅地内で浸透させていただくことだと思います。 掃除等に関しては、いわゆる官地を、公渠を持ってる道路についてはそれぞれ管理者がいます。市や県ですので、遠慮なく県道であっても市に言っていただければ県にお伝えしますので、言っていただければと思います。そういったお困り事がありましたら、市役所に電話していただければと思います。 それから、２５４号バイパスは、アンダーパスではなくて、平面交差と言いますか、あの橋脚と橋脚の間を抜けていくという、要するにスピリット型で抜けていくという形です。ただ、軟弱地盤ですので、本年度はその軟弱地盤を改良する地盤改良工事を武蔵野線の付近で行っていると聞いています。一応、完成時期は県が明確な発表をしていませんが、市には５年程度というお話をいただいておりますが、個人的な感覚では５年以内というのは少し難しいのかなと思って

	います。
【参加者】 ・まず１点目がバイパスの件だが、雨水のこととともに朝の渋滞が非常に詰まる感じがする。私は、近くのバス停から朝霞駅まで乗るのだが、バスが内間木から来るにもかかわらず１０分以上遅れているということが常態化してる。対策を考えて欲しい。 それから、２点目が第九小学校の東通りの反対側に商業施設がある方は大分工事が進んで歩きやすい歩道になっているかと思うが、反対側の九小側は小学生が多くなっているが、道が狭く、歩きづらい。自転車も走っていて、子どもたちに対して危険がある。反対側の歩道と比較すると非常に歩きづらいなという感覚を持つ。 また、今、九小のところで物流センターを建設をしている。今後、大型トラックが非常に多く入ってくると思う。今の道路形状では非常に混雑をするというところに伴って、生活道路にまで大型トラックが入りやすいことが考えられる。道路のこと、規制のことを回答して欲しい。	【副市長】 ・バイパスは、朝霞市内はまだ開通していませんので、どうしても県道朝霞蕨線が渋滞になります。そもそも、２５４バイパスの整備の目的が渋滞の緩和ということにありますので、すぐに今の状況を即座に解消するということはなかなか難しいのが現状です。 開通した暁には、当初のもう目的がそういった渋滞緩和であるとか、花の木の交差点あたりも混みますので、その辺の状態緩和がそもそもの目的ですので、整備が進むことによって改善されると考えています。 それから、第九小学校のあたりは、もともと積水が開発していて、商業施設と住宅ができて、それから和光市側は、今土地区画整理事業を行っていまして、用途がいわゆる工業系の用途になっています。これは、外環のインターが近いというところで、交通の利便性の良いところについては、住宅系ではなくて工業系というのが埼玉県の考え方で、朝霞市もそういった形で工業系の今区画整理を進めているところです。 一方で、九小側も地権者の方が、いわゆる区画整理事業の勉強会とか今始めてるというお話も聞いています。 いずれにしても民地ですので、市でどうこうという話ではないですが、区画整理事業などの話も出てきていますので、必要に応じて市も勉強会に参加したり、ご助言させていただきます。 区画整理事業が進めば、交通量は多少増えますが、大きな歩道ができますので、安全性は十分担保できますし、歩道橋も新たにかけ直す、根岸と台坂の交差点の歩道橋も新たにかけ直すと伺っていますので、区画整理側は十分に安全が担保できると思いま

	す。九小の前の通りもうどうしても大型ダンプなど通りが多くて、いろいろお話いただいていますので、しっかりと対応をしていかないといけないのかなと思います。 道路の幅を広げるなど、すぐにはできませんが、何らかのソフト面の対策については、できることはしっかりやって参りたいと思います。何かありましたら、市にご要望いただければと思います。
【参加者】 ・朝霞警察署が移転し、以前の幸町の土地が、更地になってずいぶん年数が経っている。土地の問題なので市ではないが、コンビニができるという話もあったみたいだが、市で何か知っていることあれば聞きたい。	【市長】 ・朝霞警察署の跡地に関して、結果から申し上げますと噂でして、コンビニが建つことはないです。しかしながら、地元の方にとっては、商業施設、スーパーがないので、コンビニができてくれると嬉しいという声もあわせていただいたところです。 跡地は、国と県と市とが入り組んで所有しているということもありまして、今、何かに使う予定は決まっている状況ではありません。県に以前確認したときには、県が何か推し進める予定というものもないと伺っています。 これから、皆様のお声をお聞きしながら、この土地が朝霞市にとって、市民の皆様にとって、より良いものとなるように考えていきたいと思っています。
【参加者】 ・まず、北朝霞西口の広場化について。 北朝霞駅を利用しているが、特に雨の日に車で送り迎えされる方が多い。広場化するのにあたり、場所が狭いのでなかなか難しいところもあるとは思うが、送迎バスやシャトルバスも結構止まっているので、詰まったりもしているから検討してほしい。 もう一つは、外国人のことについて。 最近、ニュースでもいろいろあると思うが、北朝霞でも外国人の方がいるのを見ていて、結構、たむろとかしていて個人的な意見	【市長】 ・１点目の広場化に対して、関心を持っていただいてありがとうございます。広場化することで、道を一方通行化をすることを考えています。それに伴って、車の止める場所を設けて、詰まることがないようにということも考えていく予定です。 もう一点、外国人の方に対する対応でありますが、まず、生活の場でのルールをしっかりと守っていただきたいということです。ルールを守っていただくために、市でできることをしっかりとしていきたいというこ

で言うと不安な部分もある。 埼玉県内のよその市町村では、某国籍の方が問題になっていて、最近は結構落ち着いたみたいな印象もあるが、やはり、そういったところも少し気になる。今後、共生とかについて考えを聞きたい。	とです。 国も秩序ある共生の総合的な対策をしっかりと取っていくということを聞いています。労働者の厳格な管理、定住や国籍を取得することも厳格化していくというようなことを柱に掲げて、国も対策していくということでした。 また、オーバーツーリズムに関しても取り組んでいくというような報告をいただいていますので、国の動向にも注視をしながら、市としては皆さんが安全安心に暮らせるまち作りをしっかりと進めていきたいと思っています。 それから、一番お声をいただいているのが、ゴミ出しのルールでお困りごとが多いということです。担当でも様々な言語による、そして、やさしい日本語を使いながらゴミのルールを守っていただくように、掲示を行っていたり、冊子をお配りしています。 また、管理会社にもゴミ出しのルールを徹底をさせするようにお願いをしています。 川口市に外国の方が多くいらっしゃるということで、川口市にどのような対策が効果的であるのかということを聞いて、ゴミ出しのルールについて実施しているところです。
【参加者】 ・内間木地区在住で、お願いだが、現在の避難場所を変更してほしい。現在、内間木公民館が避難場所だが、うちは、新盛橋を渡らないといけない。だから、水害が起きたときに、まず不可能である。 これから２５４バイパスが開通して、交差点とかできたら、さらに冠水場所が増えると思う。すると、なおさら公民館には行かれないと思う。 提案だが、現在、朝霞市と丸沼倉庫の３階と契約されていると思う。丸沼倉庫には布	【市長】 ・ご提案ありがとうございます。避難場所の変更に関してですが、丸沼倉庫の場所というのは浸水想定区域内ということですので、本当に出来ましたら早めに安全な場所に避難をしていただきたいというものがまずあります。 どうしても間に合わないというような場合、丸沼倉庫の３階に上がっていただくということでお願い出来ればと思います。 そして、また皆さんが知らないということでしたので、どんなふうに発信できるかと

団等が備蓄されているので、もっと推進してほしいと思う。意外と、知らない人が多い。 内間木公民館しか頭になくて、丸沼倉庫の３階はぜんぜん知らないという人がいるので、もっと市も宣伝してほしい。	いうことも含めて検討してまいりたいと思います。
【参加者】 ・黒目川の土手についての問題だが、モグラがいたずらして舗装がガタガタになっている。岡橋から花の木の間の舗装をやり直して欲しい。そしてモグラが嫌いな彼岸花を植えればいいと思う。 以前、富岡市長のときには８匹捕まえたって言われた。富岡先生は、斎場の方に歩道を作ってくれたのだが、お金がかかることなので、すぐにはできないと思うが、やはり、二中の生徒も通る土手だからお願いする。	【市長】 ・私もモグラ８匹というのは初めて聞きました。岡橋から花の木橋の舗装がガタガタになっているということ、また、彼岸花を植えたらというお声をいただきました。 河川管理者が県になっていますので、県に伝えていきたいと思います。よろしくお願します。いつもありがとうございます。
【参加者】 ・「あさかとかいなか」と言われているが、「とかいなか　あさか」の誇りと思っている。鮎やカワセミなどが東京近郊でいるのは珍しいと言われている。私はずっと黒目川の近くに住み続けたいと思う。 そこで施策だが、黒目川をもっと素晴らしい場所にしていけたらなと。具体的には、浜崎黒目橋、漫画や映画にも出てくる。 映画などに出てくるときは多分綺麗な橋になっているが、現実は汚い。あの素晴らしい、何か宇宙に行くような、すごくいい橋だが、橋をなんとか綺麗にできないのか。 それから橋の周辺は、本当に北朝霞周辺ではシンボルだと思う。周辺の橋や川周辺の景観作りにもっと力を入れると、もっと素晴らしい黒目川になるのではないかと思う。 市民農園や花、桜並木、桜も少し枯れてきているが、もう少し整備する。県の管理で、また検討しますという話なのかもしれない	【副市長】 ・浜崎黒目橋について、かけ替えるという話ではなくて少し安心していますが、どのような清掃ができるか、研究してみます。塗り替えるのか、水で洗ったりすれば綺麗になるのかなどいろいろ考えられますので、研究してみたいと思います。 それから、黒目川は財産というのは、本当に市でも、市民の方も、市役所の職員も市長も、皆さん同じです。しかし、その管理権限が本当に申し訳ないですが埼玉県にあります。河川管理者は、どうしても河川管理上の管理を優先します。ですから、例えば桜の木を植えるということが、そう簡単にはいかないのです。やるのであれば、全部、金輪際市が管理して、市が占用して、市の責任で植えて、未来永劫、市が管理するという話が必ず出てきます。 ただし、いろいろな形で市民の皆様の生活と近い川ですので、本当にいただいた意見は常に市も考えていることです。すぐに解

が、市民が、市民と共同でできる、お金をかけないで、憩いの場所にできたらと思うので、企画検討することを提案する。	決できる問題ではないと思いますが、思いは同じだということで、お許しいただければと思います。 【市長】 ・花崎黒部黒目橋は、映画「平場の月」でも出てきましたし、今漫画でやっている「朝霞あにあね」にも出ている、本当に朝霞にとってシンボリックな橋だなと思っています。今、副市長が申し上げました通り、どういったことができるのか、これから考えていきたいと思います。 また、市民と協働で黒目川の豊かな自然を綺麗にして守っていくいう思いは私も一緒です。自治体、市ができることに限りがあります、河川管理者は県でありますが、その他の部分で、市民の皆様と一緒になって、何かこれからやっていけることがないのかと考えていきます。そのときには、ぜひ、ボランティア等にも手を挙げていただいて、一緒に考えていけたらと思います。よろしくお願いします。
【参加者】 ・前回の市長タウンミーティングで話したが、浜崎で傷害事件になったもので、とりあえず解決、筋が通ってきた。 施設にモニターカメラがあって、そのカメラが役所も報告しないし、警察もあるから大丈夫だということで、お互いに過信して、確実に検証しなかった。それをこの前話したが、２週間前、浜崎に行ったら、カメラだけは外してあった。外してあったっていうけど、私が言うのは、役所の施設の中で事故が起きたもので、それを直してくれって、市役所にも言ったが、報告はしたが実際に直してもらったことは結構だが、私に報告がない。前に言ったが、報・連・相じゃないけど、言った本人になぜ報告が来ないのか。 役所の中ではやってるかもしれないが、言	【市長】 ・まず、お元気な顔を見られてとても嬉しいです。先ほど、始まる前にも報・連・相をしっかりするようにという言葉をお聞きしました。今後、そのようなことがないように指定管理者と連絡をしっかりととりながら進めていきますので、よろしくお願いします。 【副市長】 ・今、話していただいたような未来を、朝霞北朝霞のエリアプラットフォームというものができていて、北朝霞周辺がこうなったらいいなという未来ビジョン、そのような絵は、市だけではなく、近隣の自治会、商業振興会の皆様とその当該地域の未来図は書いてあります。ホームページでも公表しています。

った本人になぜ連絡の一つも、電話１本も来ないのか、私は信じられない。 朝霞というのはそういうレベルになったのか。もし、報連相を徹底してもらえれば、市役所の中であった場合は、本人にも何らかの報告があっていいのではないだろうかと思う。 まずそれはもうとりあえずいいんですけどね。そういうことです。だから、役所の方は報連相やってください。 本題は朝霞台駅のところで、武蔵野線と東上線が通ったところは、降りた人が多くて１回で乗れない、狭くて。 あれをもう少し広くしてもらえる方法があるかな。エレベーターが出来たら、トイレが１個しかないし、入ろうと思ったら、ひどい人がいて水を流していなかった。その状態ではトイレに入れない。 朝霞台の反対側は、商店街になっていたが、それもなくなった。 それで、提案としては、朝霞台駅は駅ビルにしてもらえばいいと思う。 以前は東洋大学のお客さんがいっぱいいたが、東洋大学が半分減って、病院になってしまったので、若い人がいなくなって、飲食店がなくなった。だから、駅を通過するだけになってしまった。 ところが、高坂にホンダが行った。そしたら、ホンダの周りの町の人はぜんぜん潤わないって。人が多くなっただけで。そこで、ホンダが駅を作ってくれた。みなみ寄居駅。従業員の行きと帰りだけ、電車が止まってくれて、普段はあんまり止まらない。そこでお客さんが飲み食いするから、潤いはじめて、財政が良くなったというのを聞いた。 今は、朝霞は立派だが、朝霞台北朝霞をもっとやれば、お金が落ちるのではないか。お金を出さないといくら皆さん綺麗にといって	具体的に駅関係の話がありましたが、市と東武鉄道で協定を結んで、東武鉄道が今、駅舎の改築について検討に入っていると市は考えています。そして、その際については近隣のエリアも含めて協力して考えていくという協定書を結んでいます。 朝霞台駅と北朝霞駅の乗り換え、確かに人が多いですね。 もし、駅舎を改築する話になれば、今の南北通路の位置も変わりますし、駅前広場も当然影響が出ます。もし駅舎を改築することになれば、あわせて駅前広場も改修することになります。そのときには当然動線も含めて検討することになると思います。ただ、どうしても駅舎の改修というのはものすごく時間がかかります。着工したとしても８年から１０年と言われています。

も、助成金がなければそれは原資が求められるのだから、もっと増やす方法を考えてもらいたい。	
【参加者】 ・うちのマンションで訪問詐欺みたいな人が訪れてきたので、住民に少し不安があった。 隣の新座市では防犯カメラやセンサー付カメラを設置したら補助金が出ると聞いたが朝霞ではあるのか。	【市長】 ・朝霞もあります。防犯カメラの設置に関しては町内会で補助率も１０分の１０ということで補助金を出しています。 やはり、地域のことはそこに住んでいる方が誰よりもご存知でいらっしゃいますので、危険な箇所や、つけた方がいいというようなところも、町内会でお決めいただいています。市は支援をしていますので、お願いします。
【参加者】 ・先ほどから内水氾濫の話がずっと出ていて、また台風が近々来るから不安になっている。私のところも内水氾濫のリスクがある。 朝霞市の木はケヤキ、若ケヤキだが、この木は成長がとても早く、非常に春は嬉しいが、秋になるとすごい落ち葉で、側溝にケヤキの葉っぱが溜まって、それが原因で詰まってしまう。 内水氾濫のリスクがある箇所は、市のホームページやマップでも明確になっているので、まず、住民の方で重点的に年に１回でも側溝清掃、あるいはそれが難しいのであれば、何か市民でできることがあればやりたいと思ったことがある。 しかし、側溝の蓋は重くて、掃除できなくていつも心配している。 危ない箇所を事前に点検をされているという話は聞いているが、内水氾濫の危ない箇所はリストアップされていると思うので、事前に清掃をやってもらえると嬉しい。	【副市長】 ・下水道の設計は時間５０ミリで設計されています。これは、ほぼ全国的に時間５０ミリで設計されているはずですので、それ以上の大雨が短時間で降ると、内水氾濫が起きるという仕組みです。 ご存知の通り、最近は１時間に１００ミリを超えるような雨が降りますので、その際にはどうしても道路冠水したりします。 排水の掃除というのはすごく大事なことで、実は冠水している箇所の集水ますを掃除するとすぐ水が引いたりします。ただ、事前にやってもあふれて、それがまた葉っぱが流れてきて詰まってしまったりしますので、そこは意外に難しいのかなと思います。 ただ、想定できるような場所については道路整備課で事前に清掃等行っております。もっと、このようなところをやってもらいたいっていうことがあれば、道路整備課にお話いただければ、現地を確認しますので、お願いできればと思います。 【市長】 ・私も家の周りの側溝を清掃しようと思って開けようと思ったのですが、なかなか開

	かないです。そういったときに無理して開けると本当に危ないので、先ほど副市長が申し上げました通り、ご連絡をいただければと思います。くれぐれもご無理をなさらないでいただきたいと、そういうことは私自身の経験を踏まえて申し添えたいと思います。よろしくお願いします。
【参加者】 ・東京の江戸川区と江東区は０メートル地帯で、水が溢れていることがよくあった。役所の指導なのか、家の建て方が変わっていて、１階は駐車場にしていて、水が家の中に入らない。 もし、黒目川の水位より低い土地は、最初から家を建てる条件として、１メートルぐらいかさ上げとか、下は倉庫とかの条件をつければ、浸水することはない。入り口が川と同じ高さなら、水が入って当たり前。決壊すれば、事故で、騒ぐ。 江戸川区役所の前に、ＬＥＤの水位の高さのメモリがある。江戸川と荒川のがある。そこの前を通ると、自分の高さより水位の方が上である。だから、堤防が決壊すれば、必ず浸水する。 朝霞も家を建てる人が、例えば１メーターぐらい高くすれば、浸水しないのではないか。	【副市長】 ・先ほど言いましたように、世の中で言うハザードマップは、外水氾濫です。川の氾濫のときに、やはり外水のときは逃げなくてはいけないと思います。 内水氾濫の場合は、いわゆるすごい圧力というものはかかりませんので、そういった高床式の建物はいわゆる床上浸水を防げることになると思います。 市も外水ハザードマップ以外に、内水氾濫といったものも公表しています。 当然、建てる方にはそういう地域ですというお話は確実にしてるはずです。 実際に内間木地域を見ていただくとわかると思うのですが、過去の経験則から皆さんだいたい土地を盛っている方が多いです。過去の経験を生かして、市の住宅行政にも十分生かしていければと思っています。
【参加者】 ・９月１日から道交法が変わって、住宅地での速度制限が変わったが、標識は設置されないのか。３０キロ規制の標識。 警察の問題だから、市はやらないのか。 それから、「交差点注意」の標示は道路に書いてあるが、一時停止の標識がないから危ない。 また、バイパスができたときに警察も立ち合いで、大型車が入らないように話したのだが、「大型車、進入ご遠慮ください」とい	【副市長】 ・また嫌なお答えになってしまうかもしれませんが、禁止といういわゆる規制になりますと、これは完全に警察の管轄になります。 「ご遠慮ください」とか、「ご注意ください」みたいなものは市で設置することができます。「ご遠慮ください」や「ご注意ください」というものは、市が設置しているものです。一時停止や進入禁止というのは、本当に大変申し訳ありませんが、全て警察の管轄に

うやさしい看板が出ている。そんなの誰も守らない。ダンプや大型のトレーラーは入ってくるから、対向車がすれ違うことができない。そのため、個人の駐車場、貸しに駐車場に一時的に入って、すれ違っている。それはいいのか。	なります かつ、例えば、一方通行とかにするときは、警察の条件はすごく厳しく、沿線の方の全ての同意がないと駄目ですと言われてしまいます。 市道でも県道でも同じです。 規制に関しては、警察の管轄になっていまして、例えば、一方通行の規制をかけるとなると一義的には沿道の土地所有者や、法人様のすべて了解を取ってくださいというのが前提になっています。 例えば、ダンプの置き場として土地を貸してるような人が沿道で土地活用をしているとすると、その方は絶対そこの規制に賛成しないということがありますので、その辺はやはり住民の感覚と少し合っていない部分もあるのかなというところはあります。 実態的にはそういったことになります。 ただし、皆様から言われたことについては、市は警察にはしっかりとお伝えします。それが実現するかということは、いろいろ難しい問題もありますが、生活上こうしてもらいたいということがありましたら、遠慮なく市のまちづくり推進課交通政策係までお伝え願えればと思います。






市長タウンミーティング
2026.09.26(土)
@内間木公民館
内間木は水がたまりやすい地域
令和8年度の取組紹介(一部)
こども誰でも通園制度
タクシー利用料補助(対象の回数など)
給食費負担軽減
ごみ広域処理施設着工
北朝霞駅ロータリー広場化
キャッシュレス決済拡充
連日の台風・大雨にもご注意を
情報発信チェックください
アイデアありがとうございます
朝霞のインフラは強い
災害に強いまちづくりを
北朝霞駅ロータリー広場化計画
車やバスが詰まりやすい
一方通行化の予定と聞いています
解消すると思います☆
駅ビルをつくって経済活性化!
本来図はまちづくりの中で描かれているので見てみてください
駅舎改修に限らずいろいろなやり方がある
市民参加型イベント企画してほしい
広場化につづきイベント・ワークショップ実行しています
アイデアもぜひおよせください
内水ハザードマップも公開します
浸水想定地域
日頃予防のなど個人どうこうが大変なことも補助があればいいな
公共交通協議会各社・各団体が集まって前向きに協議してほしい
朝霞警察署の跡地ってどうなるの…?
現在検討中
コンビニは立たない
危ない所には危ないと標識を
警察の管轄ができないにもあるが要望は伝えます
第1号板仕工事もしているので危険が多い
すぐにできないこともありますが「どこに何も」という意見はおよせください
工業系用途の地域が定まっていれば区画整理が安全になります
業者の方の申請が大変だったことがありました
マイナンバー活用や本人メール外による申請を可能に!
県に要望を伝えていきます
「県の管轄だから対応できない」はなくして!
水害は甘く見ない!
25ミリバイパスの雨水対策を
内水神宮の軽減対策
遊行やす
内間木地域で過去に大きな水害あり
150cm冠水の表示あり
秋ヶ瀬橋のところ冠水しやすいの…?
丸沼倉庫3階どうぞ?
危険なときではあるので事前に公民館へ
荒川をこえる可能性あるがそうでなければ起こらないはず
さまざまな対策がなされた
黒目川土手でモグラが悪さをしている…
モグラのまらいなヒガンバナをうえては?
提案してみます
ふるさと納税工夫しましょう
産・学・官のコラボレーション
自衛隊のヘリコプター
黒目川周辺の景観づくりに力をいれてほしい
LINEなど発信内容やさしい日本語を外国人や子ども向けに
外国人のたむろする様子をよく見かけ、少し不安を感じる…
ルールの共有や整備、やさしい日本語で安心・安全を
防犯カメラ設置の補助金ってある?
朝霞にもあります!各町内会への確認・相談を
役所の方「ほう・れん・そう」きちんとしてね!
けやきの葉が側溝にたまって水害リスクになりやすい
高リスク区域の事前清掃やっていますので場所とともにお知らせを
市民の方でできることを
111のお知らせなどしています
想いは一緒です